

2010年度

科目名	コミュニケーション論			コード	53240
担当教員	岡崎 裕子				
配当	薬学1			コード	53240
開期	後期	講時	金曜日3限	単位数	2
授業テーマ	対人援助とコミュニケーション				
目的と概要	<p>医薬分業が進むなか、これからの薬剤師には、薬学の知識のみならず、直接患者とその家族に対峙する対人援助職として、相手に誠実に向き合い、理解と思いやりを持って接し、信頼に足る専門家となることが必要とされます。また、医療チームの一員として、他のスタッフとのよりよいコミュニケーションを必要とされることも多くなるでしょう。</p> <p>本講では、対人関係とコミュニケーションについての心理学的基礎と共に、会話と態度、相談援助とカウンセリング・マインドを学び、相手の心理とニーズ、置かれている状況を理解するための基本的知識、技能、心構えを習得することをめざします。</p>				
成績評価法	授業時の提出物(50%)、レポート(50%)				
テキスト	なし(配布資料により授業を進めます。)				
参考書	必要な際にその都度指示します。				
履修に当たっての注意・助言					
講義計画					
<p>I コミュニケーションとは</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コミュニケーションとは</li> <li>2. コミュニケーションの発達</li> <li>3. 動物研究から示唆されること</li> </ol> <p>II コミュニケーションの基礎知識</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 言語的コミュニケーション</li> <li>2. 非言語的コミュニケーション (1)</li> <li>3. 非言語的コミュニケーション (2)</li> </ol> <p>III 基礎理論としての心理学</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間理解のための心理学 (1)</li> <li>2. 人間理解のための心理学 (2)</li> <li>3. 人間関係の心理学 (1)</li> <li>4. 人間関係の心理学 (2)</li> </ol> <p>IV 対人援助とコミュニケーション</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 相談援助とカウンセリング・マインド</li> <li>2. ストレスについて</li> <li>3. コミュニケーション・テクニック (1)</li> <li>4. コミュニケーション・テクニック (2)</li> </ol> <p>IV 今後の課題と展望 ・地域医療の担い手として</p>					